

エネルギー構造高度化・転換理解促進事業の進捗状況

【目的】

環境モデル都市アクションプランの取組を進めるとともに、構想段階にある観光と環境の横断的な取組み、交通分野の低炭素化等も含めた行動計画づくりを行い、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）で定めたCO₂の86%削減に向けて具体的な取組方法まで落とし込むため、公共施設への再エネ設備導入、観光分野での再エネ等の推進、エネルギー転換、町民一人ひとりの取組みに向けた調査検討事業及び勉強会等を行う。

2050年度までのCO₂削減の目標に向かって、再エネ等を最大限に活用し、低炭素化と持続的発展を両立する地域モデルの実現を先導していくことを目指す。

【スケジュール】

7月11日 経済産業省「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」交付決定

補助額 19,996,880円

内訳:

- ・報酬 109千円(環境審議会委員報酬)
- ・報償費 200千円(成果報告会講師謝礼)
- ・旅費 560千円(環境審議委員費用弁償、新電力先進地視察4名)
- ・需用費 125千円(環境審議会お茶代、成果報告会チラシ印刷など)
- ・役務費 6千円(チラシ新聞折込手数料)
- ・委託料 18,997千円(業務委託料)

7月19日 プロポーザルによる委託業者選定(4者によるプロポーザルからパシフィックコンサルタンツ(株)を選定)

7月21日～2月28日 パシフィックコンサルタンツ(株)と業務委託契約 18,997,200円

3月30日 補助事業完了予定日

【事業全体のイメージ図】



